

## 青ヶ島の火山活動解説資料（令和元年7月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・ 噴気など表面現象の状況（図1、図2）

手取山監視カメラ及び尾山展望公園監視カメラ（ともに丸山の北北西約1km）による観測では、丸山西斜面に噴気は認められません。

#### ・ 地震や微動の発生状況（図3-①）

青ヶ島付近を震源とする火山性地震、火山性微動は観測されていません。

#### ・ 地殻変動の状況（図3-②、図4）

GNSS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。



図1 青ヶ島 丸山西斜面の状況（7月23日 手取山監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。

次回の火山活動解説資料（令和元年8月分）は令和元年9月9日に発表する予定です。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警戒等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』『数値地図50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。

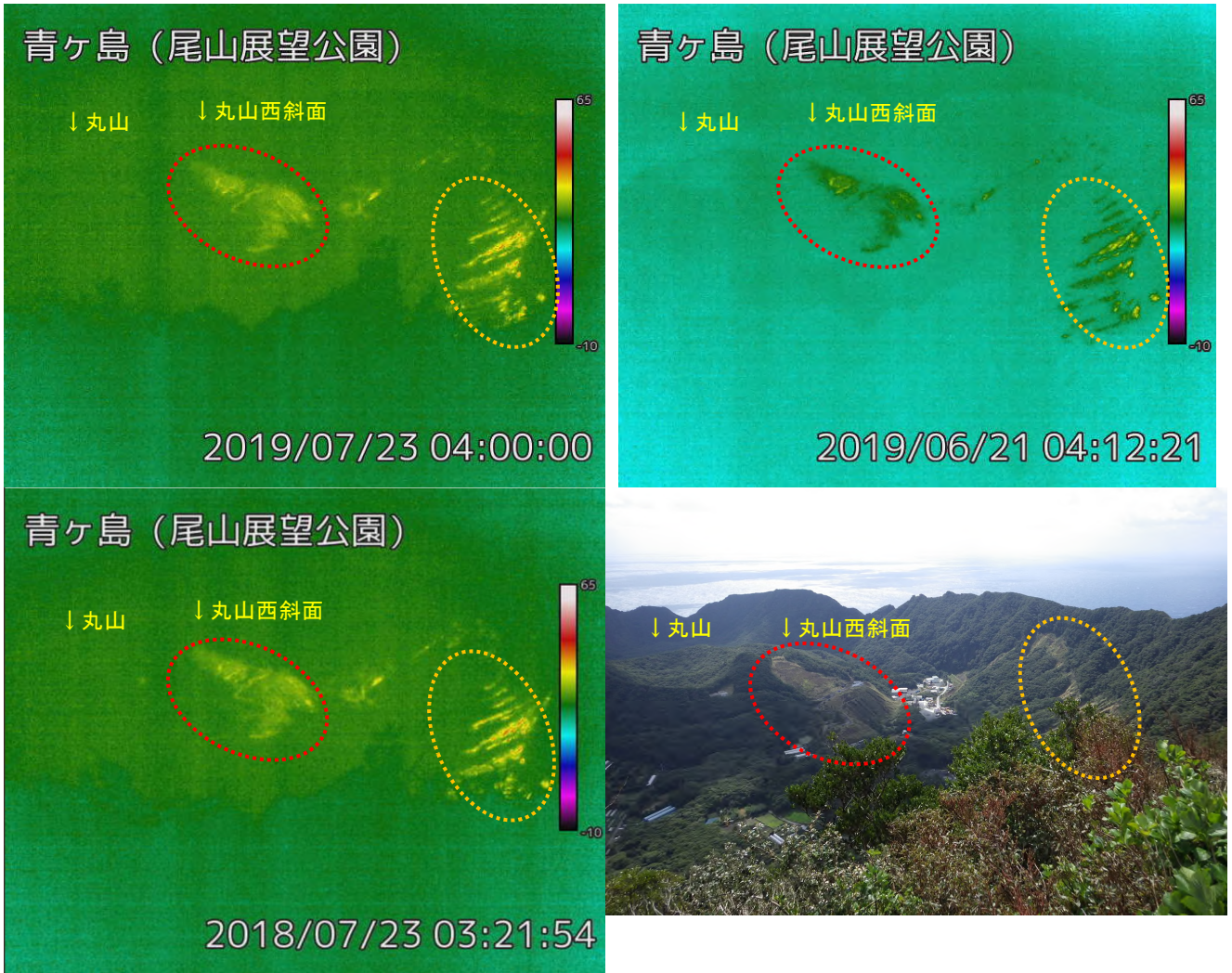


図2 青ヶ島 カルデラ内の地表面温度の状況（左上, 左下, 右上：尾山展望公園監視カメラによる、右下：2016年3月15日に撮影した同場所からの写真）  
 ・地熱活動（赤点線丸及び黄色点線丸）に変化は認められません。

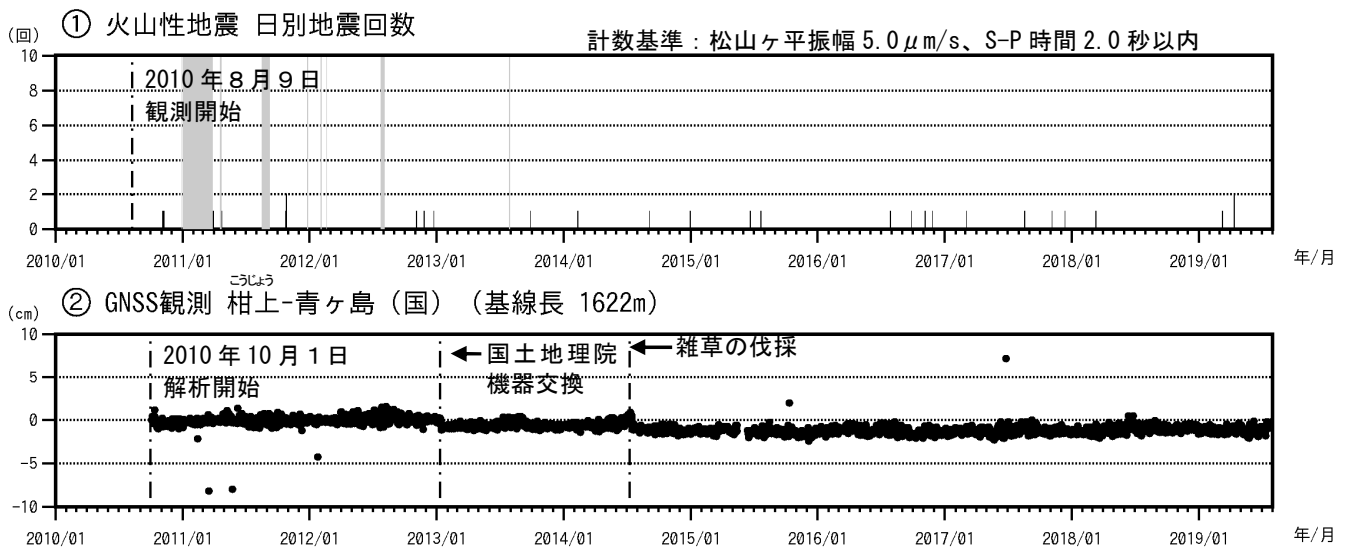
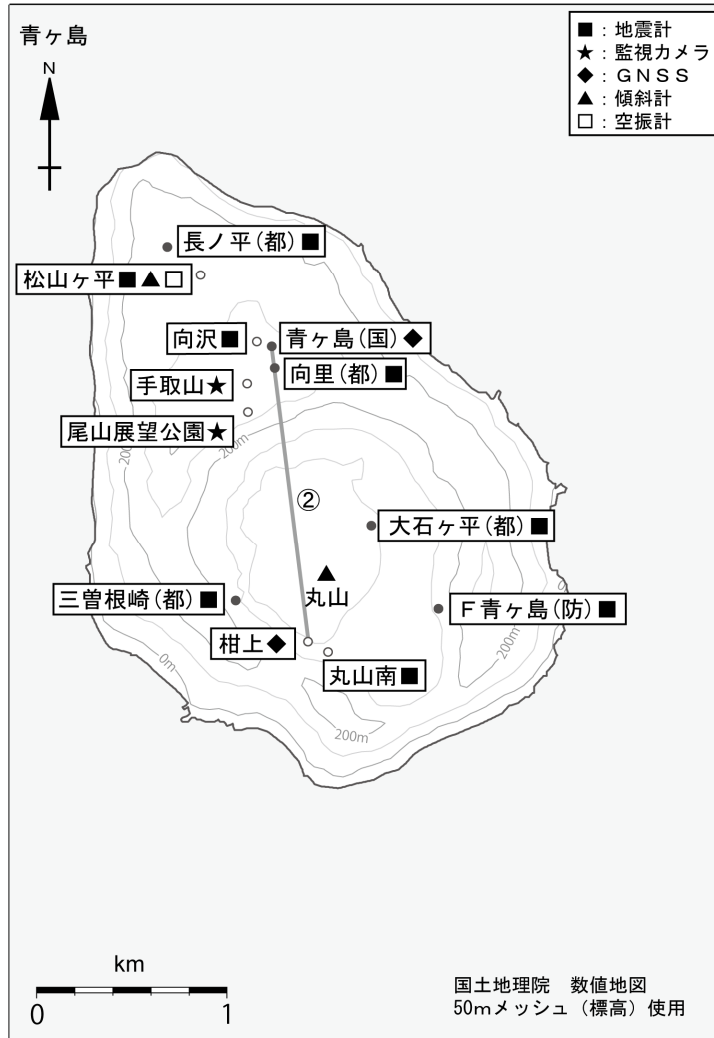


図3 青ヶ島 火山活動経過図（2010年8月9日～2019年7月31日）

- ① グラフの灰色部分は機器障害による欠測。
- ② （国）：国土地理院、図4のGNSS基線②に対応。グラフの空白部分は欠測。



小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 （国）：国土地理院、（都）：東京都、（防）：防災科学技術研究所

図4 青ヶ島 観測点配置図  
 GNSS基線は図3の②に対応しています。